

御 嶽 山

○ 概況（平成 15 年 4 月）

火山活動は、落ち着いた状態が続きました。

地震活動、噴煙活動は平常時の状態で推移しました。地殻変動に変化はありませんでした。

周辺山麓地域において有感地震がありましたが、火山活動との直接の関連はないと考えられます。

○ 地震活動の状況

火山性地震の発生状況は、1 日 09 時 25 分に山頂の北東約 5 km 付近、深さ約 8 km を震源とする M 4.1、最大震度 4（開田村西野）の地震が発生し、その後地震回数はやや多い状態となりました。1 日の地震回数はこの地震及び余震を含めて 35 回となりましたが、これらは 1984 年長野県西部地震の余震域及び近傍で発生したものであり、火山活動との関連はないと考えられます。それ以外は、1 日あたり 0 ～ 十数回と、平常時と変わらない状態で推移しました。（表 1、図 1 ～ 3）。火山性微動は観測されませんでした。

表 1 火山性地震日別回数表（御嶽山 A 点）

上旬	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	旬計	
	35	12	9	10	5	3	1	3	5	11	94	
中旬	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	旬計	
	6	7	7	6	4	5	4	4	9	4	56	
下旬	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	旬計	月計
	4	6	6	2	7	2	6	2	7	2	44	194

短期・日別 地震活動推移（最近 2 年間の火山性地震の日別回数）

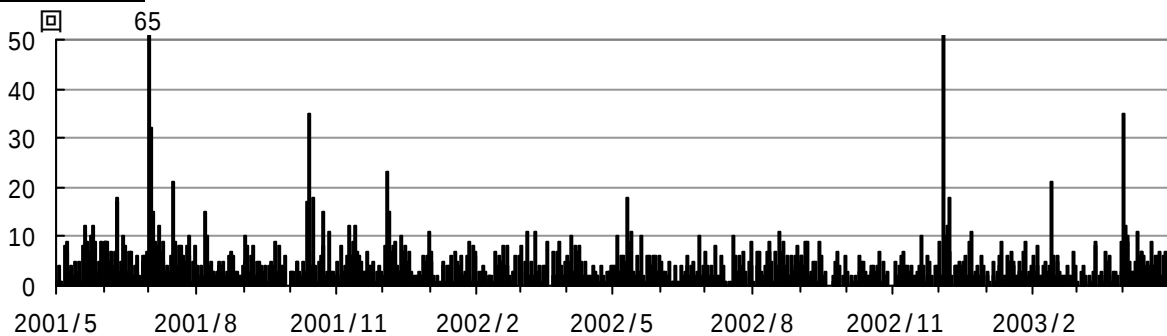


図1 御嶽山 火山性地震日別回数（2001 年 5 月 1 日～2003 年 4 月 30 日）

長期・月別 地震活動推移（1989 年 1 月以降の火山性地震の月別回数）

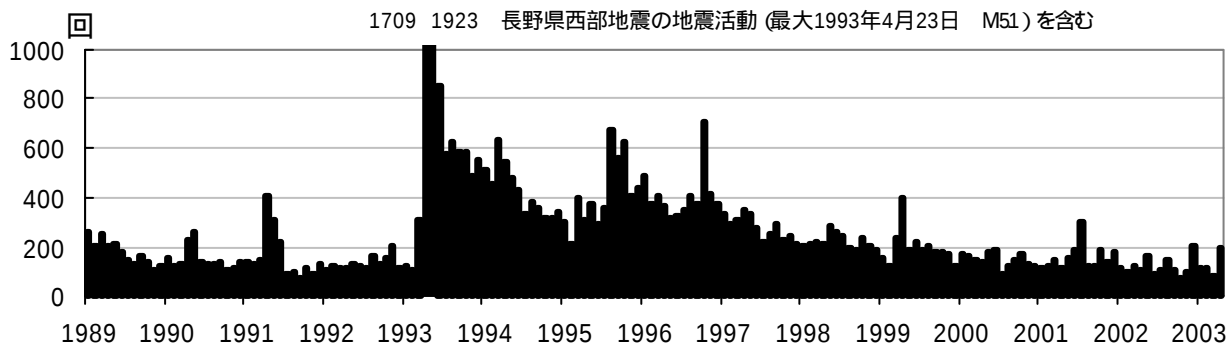


図2 御嶽山 火山性地震月別回数（1989 年 1 月～2003 年 4 月）

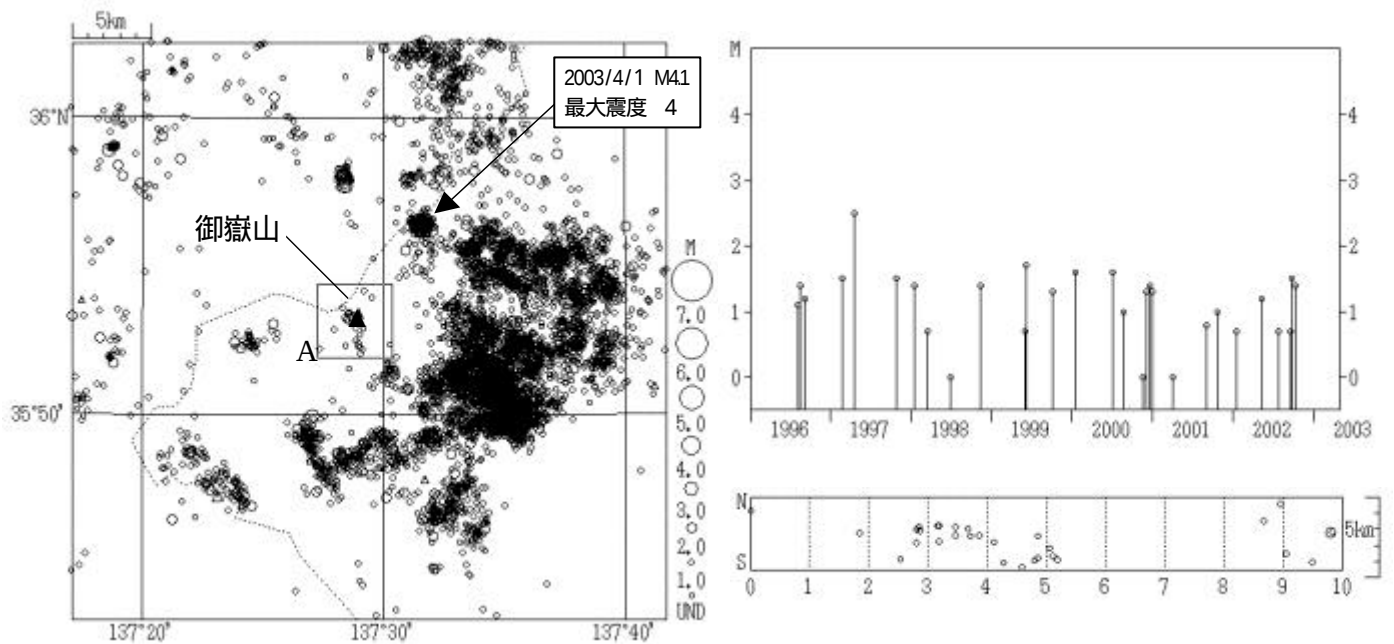


図3 御嶽山 地震活動図（1996年1月1日～2003年4月30日）

左：震源分布図 右上：規模別地震活動経過図（A領域内）右下：南北断面図（A領域内）

○ 噴煙活動の状況

遠望カメラによる観測では、視程不良等のため、今期間噴煙は観測されませんでした（図4）。

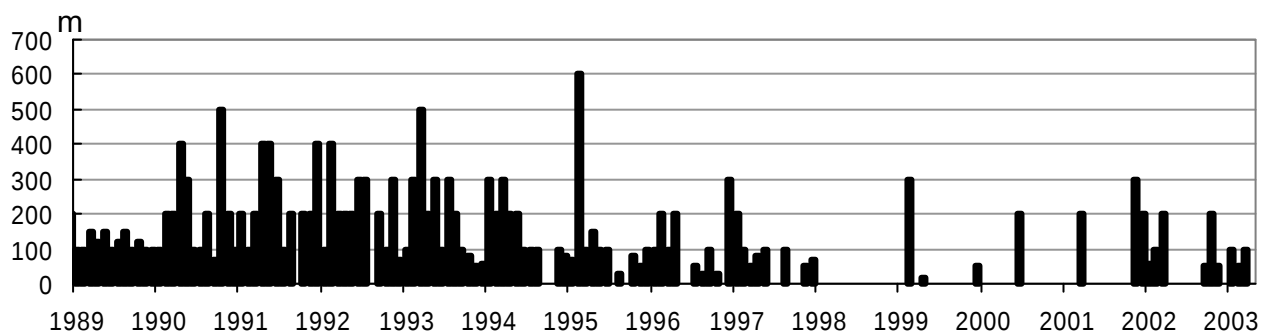


図4 御嶽山 月別最高噴煙高度（1989年1月～2003年4月）

○ 地殻変動の状況

GPS観測では、火山活動によるとみられる変化はありませんでした（図5～7）。

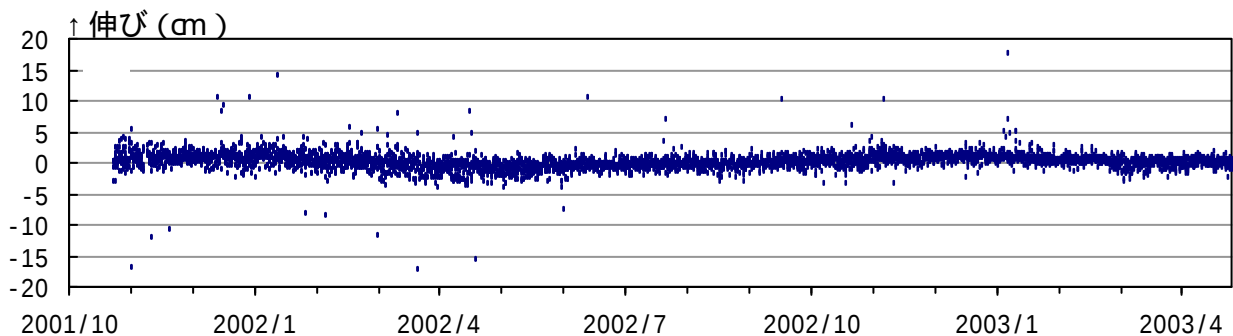


図5 御嶽山 GPS観測結果（2001年10月1日～2003年4月30日）

田ノ原 - 濁河温泉下 基線長（観測点間の距離 8,622m）

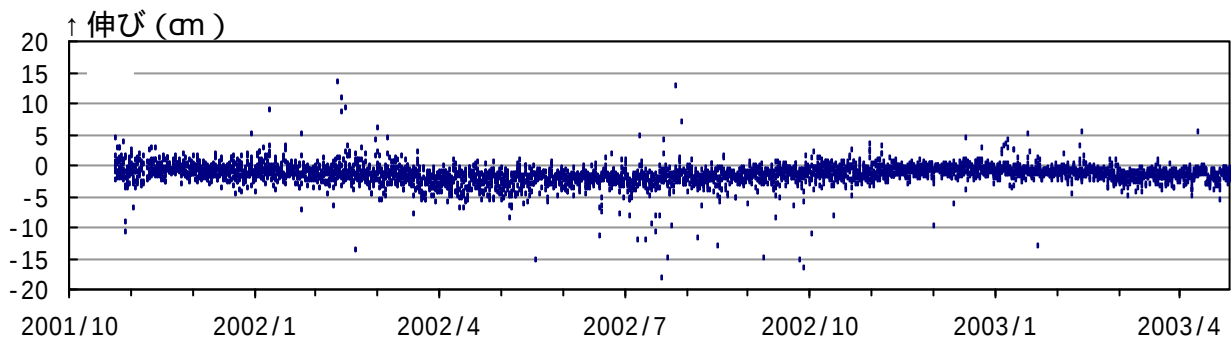


図6 御嶽山 GPS観測結果（2001年10月1日～2003年4月30日）
田ノ原 - 開田高原 基線長（観測点間の距離 6,933m）

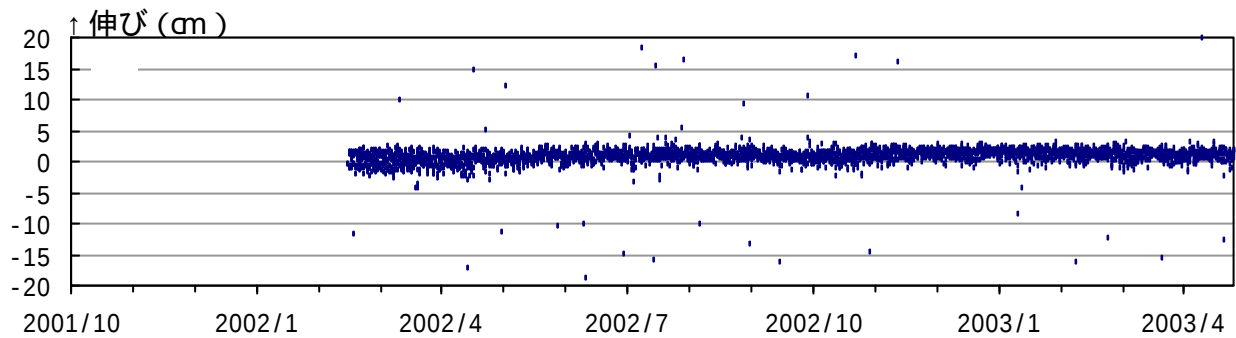


図7 御嶽山 GPS観測結果（2001年10月1日～2003年4月30日）
開田高原 - 濁河温泉下 基線長（観測点間の距離 7,856m）

